資料１

板橋グリーンカレッジ運営協議会委員名簿

○ 任期　令和8年6月1日から令和10年5月31日まで

	役　　職	氏　　名	委員就任年月日
再任	大東文化大学 文学部 英米文学科 教授	河野　芳英	令和２年６月１日～
再任	板橋グリーンカレッジＯＢ会 会長	浦岡　信正	令和６年６月１日～
再任	東京家政大学 人文学部 教育福祉学科 大学院人間生活学総合研究科 教育福祉学専攻 准教授	宮地　孝宜	令和６年６月１日～
再任	淑徳大学 人文学部 人間科学科 助教	田中　元基	令和６年６月１日～
再任	東京都健康長寿医療センター研究所 研究員	横山　友里	令和６年６月１日～
公募	区民代表	石橋　秀雄	令和８年６月１日～
公募	区民代表	津島　滋人	令和８年６月１日～
区職員	板橋区教育委員会事務局 地域教育力担当部長	金子　和也	令和７年６月１日～ （充て職につき）

資料２

令和７年度　板橋グリーンカレッジの実施結果について

板橋グリーンカレッジは、平成６年度に区民等の多様化・高度化する学習要求に応えるとともに、地域社会における活動を促進することを目的に開校された。２年制の「板橋グリーンカレッジ大学校」及び１年制の「板橋グリーンカレッジ大学院」から構成されている。講義は、グリーンカレッジホール（板橋区志村 3-32-6）にて行っている。

令和４年度からは、新たに多世代に向けた生涯学習の充実・発展を図っていくことを目的として、長寿社会推進課から生涯学習課へ業務移管をした。令和６年度からは、年齢制限を撤廃し多世代の方を対象として開校している。

令和７年度の実施結果については、下記のとおりである。

記

１　令和７年度の実施状況

（１）１年生

	人数
定員	300 名
受講者数	217 名
R8 進学者数	133 名

（２）２年生（聴講生含む）

	人数
定員	400 名
進学者数	177 名
聴講生	184 名
卒業者数 （進学者のみ）	164 名

（３）大学院

	文化文学	社会生活	健康福祉	合計
定員	30 名	30 名	30 名	90 名
受講者数	25 名	14 名	10 名	49 名
卒業者数	24 名	12 名	９名	45 名

２　板橋グリーンカレッジ公開講座

令和６年度から、多世代化した板橋グリーンカレッジの周知を図ることを目的に「板橋グリーンカレッジ公開講座」を実施している。令和７年度の実施状況は下記のとおりである。

テ ー マ：地球科学～地球史・大地震を考える～
第１回７月 21 日（月・祝）「太陽系と地球の形成過程」
第２回７月 27 日（日）　「化石からわかる生命の誕生と進化」
第３回８月２日（土）　「南海トラフ地震と防災」
講　　師：東京国際工科専門職大学　講師　石山　謙　氏
周知方法：広報いたばし、区ホームページ、生涯学習課インスタグラム、
区公式 LINE、区施設及び図書館、無印良品（南町）へのチラシ配架
対　　象：板橋区在住・在勤・在学の方
①募集定員　100 名
②申込者数　92 名（申込率：92%）
③参加人数　83 名（出席率：90%）

年代内訳

年代	申込者数
10 歳未満	５人
10 代	２人
30 代	２人
40 代	３人
50 代	１人
60 歳未満合計	13 人
60 代	28 人
70 代	30 人
80 代	８人
60 歳以上合計	66 人
年代不明	13 人

資料３

令和７年度　板橋グリーンカレッジ大学校１年生（後期）アンケート

▼受講者数　199名
▼回答者数　87名　（回収率：43%）
※構成比は　複数回答の設問は回答数を100%とした値である。
複数回答以外の設問は合計数を100%とした値である。

1　受講した目的について、当てはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

選択肢	①学習意欲を満たすため	②仲間づくり・交流のため	③日々を有意義に過ごすため	④その他	合計
回答数	55	10	59	6	130
構成比（%）	42%	8%	45%	5%	100.0%

（その他）
未知の世界にふれて気付きを得るため。　いろいろな事を知ることができ学べてよかった。頭の体操のため。

2　受講して得られたことについて、当てはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

選択肢	①知識を得ることができた	②友人ができた・交友関係が広がった	③生活のリズムや充実感がうまれた	④地域活動に関心を寄せるようになった	⑤その他	合計
回答数	82	2	36	8	2	130
構成比（%）	63.1%	1.5%	27.7%	6.2%	1.5%	100.0%

（その他）
今まで気付かなかった視点を得ることができた。大学の時のように筆記をすることができた。

3　板橋グリーンカレッジをどのようにしてお知りになりましたか。（複数回答可）

選択肢	①広報いたばし	②区ホームページ	③チラシ・ポスター	④伝聞	⑤SNS	⑥その他	合計
回答数	66	11	7	10	1	10	95
構成比（%）	62.9%	10.5%	6.7%	9.5%	1.0%	9.5%	100.0%

（その他）
既に利用していた。グリーンカレッジ。知人が通っていた。友人が通っていた。　ライブラリー

4　年齢はおいくつですか。当てはまるものに○をつけてください。

選択肢	①～１９歳	②２０代	③３０代	④４０代	⑤５０代	⑥６０代	⑦７０代
回答数	1	0	0	2	7	40	34
構成比（%）	1.1%	0.0%	0.0%	2.3%	8.0%	46.0%	39.1%

選択肢	⑧８０歳～	合計
回答数	3	87
構成比（%）	3.5%	100.0%

5　ご職業について、当てはまるものに○をつけてください。

選択肢	①会社員	②公務員	③会社経営者	④パート・アルバイト	⑤学生（小中高）	⑥学生（専門学生）	⑦学生（大学等）
回答数	5	2	3	7	0	0	0
構成比	5.7%	2.3%	3.5%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%

選択肢	⑧自営業（フリーランス、個人事業主を含む）	⑨その他団体職員（NPO,組合等）	⑩無職	⑪その他	合計
回答数	2	0	64	4	87
構成比	2.3%	0.0%	73.6%	4.6%	100.0%

（その他）
板橋シルバー人材センター会員

6　各講義の満足度について、当てはまるものに○をつけてください。※ご自身が受講された講座のみご回答ください。

①福祉　「あなたのまち『いたばし』をだれもがすみやすいまちにするために」日本大学理工学部まちづくり工学科　助教・一級建築士　植田　瑞昌　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	10	26	15	1	1	53
構成比（%）	18.9%	49.1%	28.3%	1.9%	1.9%	100.0%

グループでの話し合いで気づきがあった。　身近なユニバーサルデザインについて考えるきっかけになりました
板橋に限らない内容だった　年齢を重ねることによる転倒などをふせぐ安全的な住まいについて学べました　高島平の今後が楽しみです。
障害に対する関連法や考え方を学べた。

②地理「スポンジ化する都市―人口減少時代の空き家とまちづくりのゆくえ」大東文化大学社会学部社会学科　准教授　飯塚　裕介　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	12	39	14	2	2	69
構成比（%）	17.4%	56.5%	20.3%	2.9%	2.9%	100.0%

たいへん興味深かった。空家の件数がこんなに増加しているとは思っていなかった
視覚が良かった　問題提起、問いかけがあったから　空家の具体的に活用する方法を整備し安く若い人に安く売る方法を考える
空家・空地が資源になることもあるのですね。
質問しても回答無し。空家活用の資料の場所に講師は行っていない。

③板橋学「板橋の祭事と伝承」葛飾区文化財保護審議会委員　跡見学園女子大学・國學院大學・中央大學　兼任講師　鈴木　明子　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	11	21	13	1	1	47
構成比（%）	23.4%	44.7%	27.7%	2.1%	2.1%	100.0%

動画等を紹介見せてもらえて楽しかったです。2月に行く予定。
時間配分がよくなく、板橋の事が２０分だった。
おもしろかった。板橋区に田んぼが広がっていたことなど、初めて知ることが多く、興味がわきました
田遊びが重要無形文化財に第１回の指定を受けたことを教わった
板橋の祭事を学べた。

④文学「フランス文学を読む愉しみ～『文学とは何か』入門講義～」　武蔵野大学名誉教授　久富　健　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	20	20	6	2	1	49
構成比（%）	40.8%	40.8%	12.3%	4.1%	2.0%	100.0%

なじみの無い分野だったがお話が素晴らしかった。先生のフランス文学愛をとても感じられました。
資料が沢山で終わらなかった。　フランス文学のおもしろさが少し知れたと思います　フランスは遠い
資料が多すぎた　初歩的で認知度のある1つの作品で説明してほしかった　発音がキレイだったから。資料充実　ヴェルレーヌの落葉なつかしく思い出しました。

⑤プログラミング「生成AI 入門」　東京都立産業技術大学院大学　助教　中内　遼吾　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	13	31	14	5	3	66
構成比（%）	19.7%	47.0%	21.2%	7.6%	4.5%	100.0%

オンラインでも、わかりやすかった。なじみのなかったAIの最初の一歩には入れた感じです。
生成ＡＩが出来る事を把握　内容的にはとても難しかったが、今後使い方により生き方が豊かになると知り興味を抱いた
ていねいな入門編でした　講義準備不足、かなり早く終わったこと。

⑥心理学「他者と共に生きるありがたさ、ややこしさ―集団心理学入門」　淑徳大学人文学部人間科学科　助教　松本　良恵　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	14	40	17	2	1	74
構成比（%）	18.9%	54.1%	23.0%	2.7%	1.3%	100.0%

ディスカッションタイムは初対面の人たちで少し無理があった。後半、早口になったのが残念。
グループでの話合いが活発で集団心理についても納得できた。
「ややこしさ」についてもう少し話がほしかった。　ソーシャルネットワークの必要性がわかりました　聞きやすい話し方でした
とてもわかりやすい授業でした　グループディスカッションもよかったです　ややこしさに焦点を当てた視点の面白さ。この講義内容は若い人に、７０才過ぎのシルバーには？社会の中で生じる様々な問題が複雑だからわかりずらいのですね。

⑦哲学「易経に学ぶ―乾坤の知恵―」　大東文化大学文学部中国文学科　准教授　髙橋　睦美　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	13	27	23	6	2	71
構成比（%）	18.3%	38.0%	32.4%	8.5%	2.8%	100.0%

易経の種類の説明は詳しかったが難しい事柄なので理解に時間がかかった。何を話しているのかわからなかった。笑いながら話すのが気になった。おぼろげながら「易経」の骨格を知ることが出来た。　おもしろかった　分かりにくさから。テーマが一般的でない。今が人生のどんなステージなのか？と言われても終わりが近いのであまり役立たず　月の満ち欠け四季のめぐりように陰陽の変化ということが理解できた。

⑧建築学「アジアの建築史～世界遺産アンコール・ワットができるまで～」　日本大学理工学部　助教　小島　陽子　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	16	27	11	1	0	55
構成比（%）	29.1%	49.1%	20.0%	1.8%	0.0%	100.0%

スライドが美しかった　少しだけ世界遺産にふれられた気がしましたが、奥が深くて・・
アンコールワットのすばらしさが大変よくわかったので。　ロマンが広がる話でした　映像の充実から。アンコールワットに特化した内容なので良かった。一般的な建築とは互なるが！いつかアンコールワットへ行ってみたいと思いました。

クメール建築が面白かった。
図や写真が多くてわかりやすかった。

⑨天文学「天文学のすすめ～夜空を見上げてみませんか～」　教育科学館天文担当　廣瀬　亜紗　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	35	29	4	1	0	69
構成比（%）	50.7%	42.0%	5.8%	1.5%	0.0%	100.0%

お話の進め方が素晴らしかった。スライド等分かりやすく知らなかったことを知れてとてもよかった。
プラネタリウムが見たかった。とてもていねいに教えていただきとてもわかりやすかったです。　分かりやすく説明してくれ、更に画像が多かったことで興味がわいてきた。教育科学館のプラネタリウムに行ってみたいと思った
プラネタリウムでお話を伺いたかった　星座見てみたいと思いました。視力が落ちて見えにくいのが残念
肉眼では見えないところも星が集まり時間をかけて成長している　先生の説明が聞きとりやすかったです　子供の頃星座を勉強したことを思い出しました　大変面しろかった、又聞きたい　こいぬ座のプロキオンの話、いつか本で調べてみようと思いました
星空を見上げたくなった。

⑩科学「生命と地球の共進化―過去から未来を推定する―」　日本大学生物資源科学部　教授　野村　正弘　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	37	20	5	1	0	63
構成比（%）	58.7%	31.8%	7.9%	1.6%	0.0%	100.0%

レジュメがきれいで分かりやすかった。とてもよかった。おもしろかった！
おもしろく拝聴しました。１０００年持続性社会を作る重要性が理解できた　天文学とも連動するところがあって興味がわきました。先生のキャラがおもしろかった　億という年数を人間はとらえていかねば　おもしろかった　1コマでは足りない、次回もぜひ
「生命の存在理由は生き継ぐことである」胸にささりました。学習教育が大事なのですね
自分では学ばないことを学べた。

⑪音楽「身近な異文化『アイヌの音楽』を体感してみよう」　東京音楽大学講師　千葉　伸彦　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	18	22	5	0	2	47
構成比（%）	38.3%	46.8%	10.6%	0.0%	4.3%	100%

何を伝えたいかよくわからなかった、異文化という事だけ理解した。先生の演奏は素敵でした　歌詞の言葉の意味を詳しく知りたかった　　興味深い！でも難しかったぁ！
すばらしいお話と演奏でした。「異文化」の意味を再確認しました。異文化であることは理解できたが全く知らない自分には講師の純心さは伝わなかった。殆ど聞いた事の無い音で意味深かった　珍しい音楽を聞くことができて貴重な体験ができた
座学は難しくて全く分からなかったが、演奏がとても良く心に響きました　アイヌの音楽を肌で知る事ができてよかったです
演奏が素晴らしかったから。知らない文化にふれられたが先生が楽しんでる。

⑫社会「男らしさ・女らしさって何だろう？～暮らしの中のジェンダーの気づき～」　東京家政大学女性未来研究所　所長　平野　順子　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	19	18	6	1	0	44
構成比（%）	43.2%	40.9%	13.6%	2.3%	0.0%	100%

「うっかり差別発言」ー新鮮でした。気をつけて行きたいと思いました。
「知らないで差別発言をしているだろう」ときにしていたことが、どのような理由で差別になる・ならないが分かりやすい例を上げて教えて下さったことがとても良かったです。　改めてジェンダーについての理解を深められました　身近な問題と思わされた。
ジェンダーのことが良くわかった　ディスカッションも楽しかった　大学の社会教育～でもジェンダー論をとりました。再びジェンダーを学べて良かったです。大変良かった。無意識のうちに限定されていることが多いと気がつきました。
他の人と話せてよかった。

７　今後、どの分野の講義を受講したいですか。（複数回答可）

選択肢	①歴史	②絵本	③観光学	④文章論	⑤健康
回答数	49	14	20	15	38
構成比（%）	10.8%	3.1%	4.4%	3.3%	8.4%

選択肢	⑥文化史	⑦芸術	⑧法律	⑨経済学	⑩統計学
回答数	22	36	25	27	8
構成比（%）	4.9%	7.9%	5.5%	6.0%	1.8%

選択肢	⑪メディア論	⑫文学	⑬音楽	⑭哲学	⑮板橋学
回答数	11	26	19	25	13
構成比（%）	2.4%	5.7%	4.2%	5.5%	2.9%

選択肢	⑯福祉	⑰心理学	⑱建築学	⑲地理	合計
回答数	19	47	11	28	453
構成比（%）	4.2%	10.4%	2.4%	6.2%	100.0%

8.板橋グリーンカレッジに関するご意見・ご要望等がございましたら、ご記入ください。

・皆若くないのだから、途中、休憩を入れて欲しい。興味のない科目には時間がとてつもなく長く感じられた。
・部屋を真っ暗にされると、メモがとれないので、しないで欲しい。授業料は前期４０００円、後期４０００円と分割して払えるようにして欲しい。一年生が終了した後聴講生に応募できるようにして欲しい。アンケート用紙のこの欄をもっと大きくしてほしい。
・日程の変更が柔軟にできるとよい。
・色々と勉強させていただき、ありがとうございました。アイヌの演奏とてもすばらしかったです。一緒にうたったり、踊ったりとても楽しかったです。
・他の受講者さんが５月まで講座がないのはさみしといっていましたがそのとおりだと思いました。企画、運営してくださる方々、ほんとうにありがとうがございます。
・シニアでも入学出来ます。と言われ申し込みましたが、もう少し若い時に通うことが出来たら良かったと思いました。一年間楽しく勉強しましたが同年代の人には話が通じないです。
・１年生の受講ほんとに意味深く役に立ちました
・大学院のテーマについて希望アンケートのようなものをしていただけるとありがたい。
・シニアの生活に活かす事のできる科目を入れて頂ければと思います。　保険・貯金・生活費の使い方など
・高齢となり電子申請とのこと自分では出来ない。でも講義が聞きたいなーという気持ちはあります。今までありがとうございました。もっと早くに知りたかったな、と思いました。
・後期もとても楽しく通わせていただきました　テーマも多岐に渡り今までさほど興味がなかった分野も勉強できて満足でした　ありがとうございました
・午前中勤務しているので今回は分野でなく曜日特に午後の時間の講座優先で選択しました　同じ講座で午前午後とあるとよかったなあと思います（受講したいのが２回とも午前しかなかったので残念でした）
・二年生の授業で取りたい教科が日曜日でした　先生のご都合もあると思いますが出来れば平日がいいです
・オンライン講座を希望（遠方の人、別日に振替聴講ができる）。講義のレベルをそろえたほうがいい（教科書など事前に担当がチェックして場合によっては修正依頼するなど）。先生や講義内容の選定基準を公開して欲しい。
：多くの学科が1コマ（1.5時間）では足りない最低２時間にしてほしい。
・さまざまな講義を大学等の先生方から受講し、有意義な時間を過ごしました。年を重ねても学ぶことの楽しさを実感しました。１年間ありがとうございました。
・予習、復習のための本、資料等紹介してほしい。伝えたいテーマを持っている熱心な先生が嬉しい。
・来年度ポータルサイト運用、土日が多いなどで科目が結構絞られてあまり興味のない科目ばかりになるので継続思案中。
・仲間づくりや交流の目的もあるなら、受講時に小グループでのやり取りを設けたら？
・２年生と同じようにテーマを決めて深堀していきたい。お話をもっと聞く機会が欲しい
・多様なクラスで今後も大人のリスキリングのサポートや社会に生かす情報発信をお願いします
・他の人と話す機会がなかった
・講師、職員の方のご苦労に感謝。内容は物足りなかったところがあったが一般向きということで、来年もよろしくお願いします。
・あまりやる気がない先生の授業はいかがか。内容を狭く深くしてほしい
・インプットだけじゃなくアウトプットの場も欲しい。講義の感想よりもその日の講義のポイントを使って小レポートなどを出させるなどもあるといいかと思う。

令和７年度　板橋グリーンカレッジ大学校２年生・聴講生（後期）アンケート

▼受講者数　338名
▼回答者数　114名　（回収率：33%）
※構成比は　複数回答の設問は回答数を100%とした値である。
複数回答以外の設問は合計数を100%とした値である。

1　受講した目的について、当てはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

選択肢	①学習意欲を満たすため	②仲間づくり・交流のため	③日々を有意義に過ごすため	④その他	合計
回答数	80	11	80	2	173
構成比（%）	46.2%	6.4%	46.2%	1.2%	100.0%

（その他）
教育と教養です。

2　受講して得られたことについて、当てはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

選択肢	①知識を得ることができた	②友人ができた・交友関係が広がった	③生活のリズムや充実感がうまれた	④地域活動に関心を寄せるようになった	⑤その他	合計
回答数	101	6	62	16	0	185
構成比（%）	54.6%	3.2%	33.5%	8.7%	0.0%	100.0%

（その他）
いやしの時間と共に伝承の大切さを学びました。生活のリズムが大事。
とても楽しく学ぶことができました。地域に目を向けることもできました。防災に対する意識が高まりました。

3　板橋グリーンカレッジをどのようにしてお知りになりましたか。（複数回答可）

選択肢	①広報いたばし	②区ホームページ	③チラシ・ポスター	④伝聞	⑤SNS	⑥その他	合計
回答数	94	19	11	9	0	7	140
構成比（%）	67.1%	13.6%	7.9%	6.4%	0.0%	5.0%	100.0%

（その他）
友達が来ていたから。　知人の紹介

4　年齢はおいくつですか。当てはまるものに○をつけてください。

選択肢	①～１９歳	②２０代	③３０代	④４０代	⑤５０代	⑥６０代	⑦７０代
回答数	0	0	1	1	2	28	69
構成比（%）	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%	1.8%	24.5%	60.5%

選択肢	⑧８０歳～	合計
回答数	13	101
構成比（%）	11.4%	100.0%

5　ご職業について、当てはまるものに○をつけてください。

選択肢	①会社員	②公務員	③会社経営者	④パート・アルバイト	⑤学生（小中高）	⑥学生（専門学生）	⑦学生（大学等）
回答数	1	0	1	16	0	0	0
構成比	0.9%	0.0%	0.9%	14.0%	0.0%	0.0%	0.0%

選択肢	⑧自営業（フリーランス、個人事業主を含む）	⑨その他団体職員（NPO,組合等）	⑩無職	⑪その他	合計
回答数	10	0	80	6	114
構成比	8.8%	0.0%	70.2%	5.2%	100.0%

（その他）
後期高齢者　主婦

6　各講義の満足度について、当てはまるものに○をつけてください。※ご自身が受講された講座のみご回答ください。

①芸術「芸術をどう見（魅）せるか～パリの美術館をめぐって」　青山学院大学文学部フランス文学科　教授　福田　美雪　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	12	15	5	0	1	33
構成比（%）	36.4%	45.4%	15.2%	0.0%	3.0%	100.0%

あまり知らないところ、わおと思いました。
もともと興味のある内容だったので楽しかった。
いろいろな方向から視点が向けられていて興味深かった。視点が面白かったから　時代背景等とても興味深く受講しました。　最後に質問の時間が欲しかった　もう少しゆっくり話してほしい
色々な美術館や展示の仕方を知る事ができ興味深かった。

②絵本「大人も楽しむ絵本持論」　東京家政大学家政学部児童学科　教授　尾﨑　司　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	16	12	3	0	0	31
構成比（%）	51.6%	38.7%	9.7%	0.0%	0.0%	100.0%

絵本に対する気づきがあった。
3名の朗読を含め、大変楽しく勉強になった。講師が変わり一貫性を感じられなかったから　とても感動する内容でした　絵本に対する興味が深まりました　絵本を読んでいただくことは新鮮で興味深かった
実物、実演ありで魅せられた。　おすすめの絵本も紹介してもらってさっそく図書館で貸りました。　元々絵本は好きだったが先生の話を聞いてより好きになった。
こどもが小さかったころ、同じ絵本を何度も読む事をせがまれた理由がわかった。

③福祉「福祉と防災」　跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科　教授　鍵屋　一　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	15	10	4	0	0	29
構成比（%）	51.7%	34.5%	13.8%	0.0%	0.0%	100.0%

わかりやすく、グループごとのやり方とか楽しかった。
グループよかったです。話し方も人を引き付けましたね。
身近に防災への備えが必要と感じた。
受講生どうしで話し合えた。講義だけでなく参加型がよかった

④板橋学「史料で読む近代の文化財、地域史」板橋区生涯学習課文化財係　杉山　宗悦　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	12	17	9	2	0	40
構成比（%）	30.0%	42.5%	22.5%	5.0%	0.0%	100.0%

板橋区の歴史を知ることができた。説明に感動した。地域の特別な歴史を知れた

⑤健康「生活習慣病の予防」　なかむらクリニック　院長　中村　直也　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	12	16	11	3	1	43
構成比（%）	27.9%	37.2%	25.6%	7.0%	2.3%	100.0%

ほとんどの内容はTVやニュースやワークショップで認知してました。先生の声がマイクのせいかはっきりしなかった。
話し方が上手ではありません。あっちへいったりこっちへきたり？です。
タバコの有害性が確認できた。愛煙家の友人にも知らせました。　もう少し実際の生活に沿った内容が聞きたかった
レジュメと説明が一致しない時がある　お話がテキストに沿ってなくどこの資料の所がわからず困った。ポイントが不明？
生活に活かせる。HPの資料を写されても手元資料がない時もあり、わからずさがしていた。一言あってもよいのではないか　資料の説明がとびとびでどこを話しているのかわからない。（ページNoも記入されてないし）

⑥「サステナブルな社会への変革の中心的な存在としての食と農を理解しよう」
東洋大学食環境科学部フードデータサイエンス学科　教授　竹田　麻里　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	10	8	7	4	0	29
構成比（%）	34.5%	27.6%	24.1%	13.8%	0.0%	100.0%

パワーポイントの資料が多く説明も速いので理解が追い付かなかった。
グループワークはおもしろかった（他者の前向きな意見が聞けて）。資料、特に表やグラフが小さくて見えない。英語表示が理解できない。つめこみすぎでは。グローバルな意識にさせていただき地球の今を数値化、ビジュアルが参考になりました

⑦「生活史でふりかえる昭和時代」　跡見学園女子大学観光コミュニティ学部観光デザイン学科　准教授　小関　孝子　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	29	26	3	1	1	60
構成比（%）	48.3%	43.3%	5.0%	1.7%	1.7%	100.0%

なつかしいし、大変わかりやすくおもしろかった。
昭和がどれだけ心豊かだったか、今になり思うことも多々ありました。なつかしさを共にたのしく受講できました。
講師の多彩な転職経験等からの講義が面白かった。
興味深いおもしろい授業でした。
昭和という時代を振り返り、色々感じたり考えたりすることができた。
中身はだいたいわかってるものでしたね。後期高齢者には先生自身が興味をもったのでしょう。
とても興味のある内容だった。新しい発見がたくさんあった。　なつかしい話題、映像でよかった。
目に浮かぶ風景が講座にありました。先生の話がとても面白くとても勉強になった。この時代に生まれて本当に良かった。

⑧統計学「気象データと統計」　NPO法人環境防災総合政策研究機構　上席研究員　田代　誠司　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	3	10	5	0	1	19
構成比（%）	15.8%	52.6%	26.3%	0.0%	5.3%	100.0%

まだ１回目なので分からない。　興味ない分野に触れる機会になったから　統計の話がほとんど無く、話も聞きにくかった。
気象についてわかりやすく具体的に教えていただいた。

⑨天文学「人類の宇宙像―その過去・現在・未来―」　教育科学館学術顧問　池辺　靖　先生

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	20	10	3	1	0	34
構成比（%）	58.9%	29.4%	8.8%	2.9%	0.0%	100.0%

先生の話がとても面白く、宇宙の不思議が良くわかった。楽しかったです！！
太陽系外惑星の話がおもしろかった。「宇宙人」はいるとは思うがドレイクの方程式によれば出会う事はないんだろうな。

７　今後、どの分野の講義を受講したいですか。（複数回答可）

選択肢	①文学	②哲学	③歴史	④法律	⑤心理学
回答数	45	26	63	31	37
構成比（%）	9.4%	5.4%	13.2%	6.5%	7.7%

選択肢	⑥地理	⑦経済	⑧プログラミング	⑨スポーツ	⑩芸術
回答数	32	26	8	14	29
構成比（%）	6.7%	5.4%	1.7%	2.9%	6.1%

選択肢	⑪絵本	⑫板橋学	⑬健康	⑭福祉	⑮生活史
回答数	20	27	34	15	19
構成比（%）	4.2%	5.6%	7.1%	3.1%	4.0%

選択肢	⑯農業	⑰天文学	⑱統計学	⑲その他	
回答数	17	18	13	5	479
構成比（%）	3.5%	3.8%	2.7%	1.0%	100.0%

<その他>
職業の欄で"専業主婦"のような名称のものをふやしてほしい。無職には抵抗があります。
考古学、昭和漫画の講義を希望。

４.板橋グリーンカレッジに関するご意見・ご要望等がございましたら、ご記入ください。
以前のように講義2年間にしてほしいです。ありがとうございました。グリーンカレッジ毎年受講したいと思います。
電子申請とかPCとかでの文章提出は、機会に弱い私ではあきらめる事が多いです。アナログも残しておいてほしいです。
スタッフの皆さんのおかげで人生の中に学ぶ時間をいただけてとても感謝しております。今後も楽しみにしています。ありがとうございました。
8年度のグリーンカレッジが広報にのりました。高齢者、特にパソコン・スマホ使えない人また実際持っていない人もいます。そういう人たちはどうすれば良いのですか。申し込みに関しては皆平等ですね。だれもがスマホパソコンを使用しなくても申し込みができるようにするべきです。切りすてにもとれますよ！
講義数（18回）もしくは時間を増やしてほしい
講義のレジメ内容をプリントして渡す場合は講義と同じ内容にしてほしい
聴講生制度があり安心した。　大学院では必ずしもやりたいテーマがあるとは限らない。
そりゃあ、5千円でこの内容は安いと思ってましたヨ。でもだからといって、いきなり1.6倍にするというのは・・・。まあ、しょうがないですかね。

令和７年度板橋グリーンカレッジ大学院（文化文学コース）アンケート集計結果

▼受講者数　24名
▼回答者数　22名　（回収率　91% ）
※構成比は　複数回答の設問は回答数を100%とした値である。
　複数回答以外の設問は合計数を100%とした値である。

1　１年を通して大学院を受講した感想についてお聞かせください。

・先生のエネルギッシュな講義に引き込まれ教わることが多くありました。
・先生が熱心で、とても楽しく受講しました。
・縄文時代と弥生時代のイメージが一変しました。過去を振り返ることの大切さを学びました。
・考古学の入門から丁寧に教えていただきました。卒業研究のテーマも見つかり現地調査等有意義にできました。
・せっかくの仲間と議論、談笑する機会が少なく、交流関係を深めることが不十分なままだったのが残念でした。
・今まで受講したスケジュールと違い、後期すぐにグループごとのプレ発表があり戸惑った。レジュメの〆切や出典元の明記など、指示をもう少し早く出してほしかった。
・同年代あるいはそれ以上と思われる諸先輩方の学習意欲に圧倒されました。とても刺激になり、参加出来て感謝しております。
・大学院の論文の調べ方、進め方、書き方等を教わり有意義でした。
・かつての大学時代に卒論を書いた時の様な形式で途中発表形式があり、50年前の学生時代を思い出しました。
・あまり興味のなかった分野を学んだことで、新しく視野が広がった気がしました。
・大学生向けのような講義で、受講生が70~80歳前後ということを理解していない。
・とても楽しく講義を受けられてよかったです。近くの遺跡など、身近にいろいろなヒントがあることがよかったです。
・自分の足で歩いて学びに行くという行動を伴う勉強スタイルが実体的でよかったと思います。

２．受講して得られたことについて、当てはまることに○をつけてください。（複数回答可）

選択肢	①知識を得ることができた	②友人ができた。交友関係が広がった	③生活リズムや充実感がうまれた	④健康や体力に自信がついた	⑤地域活動に関心を寄せるようになった
回答数	21	4	6	1	1
構成比（%）	60.0%	11.4%	17.1%	2.9%	2.9%

選択肢	⑥その他	合計
回答数	2	35
構成比（%）	5.7%	100.0%

〈その他〉
考古学への探求心
学び方の心構え、ノウハウ

3.講義の満足度はいかがでしたか。（○はひとつ）

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満
回答数	10	8	1	2	1
構成比（%）	45.5%	36.4%	4.5%	9.1%	4.5%

選択肢	合計
回答数	22
構成比（%）	100.0%

理由：
・国立博物館の見学はいい経験になった。
・全く専門外の「古代史」について興味が湧く講義が聞け、知りたい分野が広がった。
・先生の声が聞き取りにくく、説明が明瞭さに欠け理解しにくかった。最後までゆっくり話してもらえるとありがたい。
・遺跡に対して興味が持てるようになった。
・３回も発表の機会があって驚いた。発表の練習や、質問をするということは良かった。
・テーマを自分で決め、自分で歩いて調べていくスタイルはとてもいい。
・素人、シルバーに対し大変分かりやすく興味を持たせてもらった。

4.来年度も板橋グリーンカレッジを受講したいですか。（○はひとつ）

選択肢	①大学院を受講したい	②聴講生として受講したい	③来年度は申し込まない	④未定	合計
回答数	16	4	0	2	22
構成比（%）	72.7%	18.2%	0.0%	9.1%	100.0%

5.大学院終了後の活動予定について、お答えください。（複数回答可）

選択肢	①ボランティア・NPO等の社会貢献活動	②町会・自治会・老人クラブ等の地域活動	③趣味等のサークル活動	④スポーツや観光維持のための活動	⑤教養講座への参加
回答数	6	3	10	9	8
構成比（%）	15.0%	7.5%	25.0%	22.5%	20.0%
選択肢	⑥就労・経営等の活動	⑦特になし	⑧その他	合計	
回答数	1	1	2	40	
構成比（%）	2.5%	2.5%	5.0%	100.0%	

〈その他〉
・OB会
・遺跡・遺構・博物館巡り

6.今後、どの分野の講義を受講したいですか。（複数回答可）

選択肢	①芸術	②文学	③歴史	④哲学	⑤文化史
回答数	7	11	14	6	10
構成比（%）	8.6%	13.6%	17.3%	7.4%	12.3%

選択肢	⑥健康	⑦社会学	⑧法律	⑨農業	⑩スポーツ科学
回答数	2	4	1	1	1
構成比（%）	2.5%	4.9%	1.2%	1.2%	1.2%

選択肢	⑪プログラミング	⑫外国語	⑬絵本	⑭観光	⑮板橋学
回答数	0	2	2	2	4
構成比（%）	0.0%	2.5%	2.5%	2.5%	4.9%

選択肢	⑯福祉	⑰心理学	⑱建築学	⑲地理	⑳経済
回答数	0	1	3	2	2
構成比（%）	0.0%	1.2%	3.7%	2.5%	2.5%

選択肢	㉑天文学	㉒メディア論	㉓統計学	㉔その他	合計
回答数	4	0	1	1	81
構成比（%）	4.9%	0.0%	1.2%	1.2%	100.0%

<その他>
環境・気象

令和７年度板橋グリーンカレッジ大学院（社会生活コース）アンケート集計結果

▼受講者数　12名
▼回答者数　12名　（回収率　100% ）
※構成比は　複数回答の設問は回答数を100%とした値である。
複数回答以外の設問は合計数を100%とした値である。

1　１年を通して大学院を受講した感想についてお聞かせください。

・新たな知識、正しい調査研究方法と細やかな指導をしていただいた。
・今回は個人研究となりマイペースの勉学活動が出来たが、グループ活動によるメンバーのつながりがなかったのは少し寂しかった。
・今回は初めから個人研究を前提とした進行だったのでやりやすかった。
・世界と日本の食料状況を学び、知識が拡がったが、個人の研究調査だったため、例年より仲間を増やせなかった。
・以前から気になっていたことの疑問解消のきっかけとなった。
・人前で発表する際に聞いている人に分かりやすく話すことがいかに難しいかを改めて学びました。
・いい刺激をもらったと感謝しています。
・受講生同士が交流・情報交換できる場が欲しかった。
・先生の話で食に対しての理解が深まった。これからの食生活にも役立つものだった。
・皆さんが真剣に取り組んでおり、思ったよりもレベルが高く感心しました。
・研究テーマを自由に幅広く選択できたので楽しく学ぶことが出来た。

2．受講して得られたことについて、当てはまることに○をつけてください。（複数回答可）

選択肢	①知識を得ることができた	②友人ができた。交友関係が広がった	③生活リズムや充実感がうまれた	④健康や体力に自信がついた	⑤地域活動に関心を寄せるようになった	⑥その他
回答数	12	1	5	0	2	1
構成比（%）	57.1%	4.8%	23.8%	0.0%	9.5%	4.8%

〈その他〉　私の時代と生徒の取り組み、教育方法、設備が大きく違うと学べたこと

3.講師の満足度はいかがでしたか。（○はひとつ）

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	3	1	0	0	0	12
構成比（%）	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

理由：
・受講生それぞれのレベルに合わせた指導をしていただいた。
・指導方法がとても適切だった。
・受講者相互の交流がもっとあってもよかった。
・現状の記録、動画などの更なる情報提供があればよかった。
・自由にできた。
・実例を挙げた分かりやすい説明だった。

4.来年度も板橋グリーンカレッジを受講したいですか。（○はひとつ）

選択肢	①大学院を受講したい	②聴講生として受講したい	③来年度は申し込まない	④未定	合計
回答数	11	1	0	0	12
構成比（%）	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%	100.0%

5.大学院終了後の活動予定について、お答えください。（複数回答可）

選択肢	①ボランティア・NPO等の社会貢献	②町会・自治会・老人クラブ等の地域活	③趣味等のサークル活動	④スポーツや観光維持のための活動	⑤教養講座への参加
回答数	0	2	6	4	7
構成比（%）	0.0%	8.7%	26.1%	17.4%	30.4%
選択肢	⑥就労・経営等の活動	⑦特になし	⑧その他	合計	
回答数	1	1	2	23	
構成比（%）	4.3%	4.3%	8.7%	100.0%	

〈その他〉　・リハビリ　・知人とのネット研究会　・大学院での研究をさらに深く研究したい

6.今後、どの分野の講義を受講したいですか。（複数回答可）

選択肢	①芸術	②文学	③歴史	④哲学	⑤文化史
回答数	3	2	3	2	0
構成比（%）	5.8%	4%	6%	3.8%	0.0%

選択肢	⑥健康	⑦社会学	⑧法律	⑨農業	⑩スポーツ科学
回答数	4	7	2	4	2
構成比（%）	7.7%	13.5%	3.8%	7.7%	3.8%

選択肢	⑪プログラミング	⑫外国語	⑬絵本	⑭観光	⑮板橋学
回答数	1	1	0	1	1
構成比（%）	1.9%	1.9%	0.0%	1.9%	1.9%

選択肢	⑯福祉	⑰心理学	⑱建築学	⑲地理	⑳経済
回答数	0	3	1	3	4
構成比（%）	0.0%	5.8%	1.9%	5.8%	7.7%

選択肢	㉑天文学	㉒メディア論	㉓統計学	㉔その他	合計
回答数	2	2	2	2	52
構成比（%）	3.8%	3.8%	3.8%	3.8%	100.0%

<その他>　・消費生活関連　・日本近代文学

令和６年度板橋グリーンカレッジ大学院（健康福祉コース）アンケート集計結果

▼受講者数　9名
▼回答者数　9名　（回収率　100% ）
※構成比は　複数回答の設問は回答数を100%とした値である。
　複数回答以外の設問は合計数を100%とした値である。

1　１年を通して大学院を受講した感想についてお聞かせください。

・自分のことや他人の気持ちをよく考えるようになりました。
・いろいろな方と交流でき、楽しい１年間でした。
・心理学に興味があったので、今回の講義は大変興味深く楽しく受講出来ました。
・今後、ゼミナール形式の授業を取り入れてほしいと思います。
・学びを通して研究テーマを見つけ、自ら分権を調べ論文にまとめることが出来た。
・約50年ぶりに学生時代にかえったようで、90分授業も楽しく受講出来ました。いい先生、仲間との出会いも嬉しいことでした。
・レポート提出にあたり、久しぶりに毎日読書する習慣が復活しました。
・有意義な時間を過ごすことが出来ました。
・仲間と出会い、いろいろなことを話し合い、非常に有意義な一年間でした。
・一つ一つの出来事に真剣に向かい合い考えることに改めて気づかされました。
・グループ研究を通してお友達がたくさんできてうれしかったです。
・あまり変化のない日々に活力を貰い今後の生活をより楽しく豊かに暮らすのに役立つと思いました。

２．受講して得られたことについて、当てはまることに○をつけてください。（複数回答可）

選択肢	①知識得ることができた	②友人ができた。交友関係が広がった	③生活リズムや充実感がうまれた	④健康や体力に自信がついた	⑤地域活動に関心を寄せるようになった	⑥その他	合計
回答数	9	8	5	1	3	0	26
構成比（%）	34.6%	30.8%	19.2%	3.8%	11.5%	0.0%	100.0%

3.講師の満足度はいかがでしたか。（○はひとつ）

選択肢	①たいへん満足	②満足	③ふつう	④やや不満	⑤不満	合計
回答数	6	3	0	0	0	9
構成比（%）	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

理由：
・発達心理学を分かりやすい講義で楽しく学べた。
・わかりやすい説明でした。
・穏やかで優しくてよかったです。
・とても分かりやすくて楽しかったです。
・これからの自分の暮らし方に役立つから。

4.来年度も板橋グリーンカレッジを受講したいですか。（○はひとつ）

選択肢	①大学院を受講したい	②聴講生として受講したい	③来年度は申し込まない	④未定	合計
回答数	3	5	0	1	9
構成比（%）	33.3%	55.6%	0.0%	11.1%	100.0%

5.大学院終了後の活動予定について、お答えください。（複数回答可）

選択肢	①ボランティア・NPO等の社会貢献	②町会・自治会・老人クラブ等の地域活	③趣味等のサークル活動	④スポーツや観光維持のための活動	⑤教養講座へ参加
回答数	3	3	5	6	8
構成比（%）	12.0%	12.0%	20.0%	24.0%	32.0%
選択肢	⑥就労・経営等の活動	⑦特になし	⑧その他	合計	
回答数	0	0	0	25	
構成比（%）	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

6.今後、どの分野の講義を受講したいですか。（複数回答可）

選択肢	①芸術	②文学	③歴史	④哲学	⑤文化史
回答数	2	3	4	4	1
構成比（%）	4.5%	7%	9%	9.1%	2.3%

選択肢	⑥健康	⑦社会学	⑧法律	⑨農業	⑩スポーツ科学
回答数	5	3	2	0	3
構成比（%）	11.4%	6.8%	4.5%	0.0%	6.8%

選択肢	⑪プログラミング	⑫外国語	⑬絵本	⑭観光	⑮板橋学
回答数	1	2	1	0	4
構成比（%）	2.3%	4.5%	2.3%	0.0%	9.1%

選択肢	⑯福祉	⑰心理学	⑱建築学	⑲地理	⑳経済
回答数	2	4	0	1	0
構成比（%）	4.5%	9.1%	0.0%	2.3%	0.0%

選択肢	㉑天文学	㉒メディア論	㉓統計学	㉔その他	合計
回答数	0	1	1	0	44
構成比（%）	0.0%	2.3%	2.3%	0.0%	100.0%

資料４

令和８年度　板橋グリーンカレッジの受講状況について

（令和８年５月１日時点）

１　板橋グリーンカレッジ大学校（１年生）

	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	**令和８年度**
コース等	午前・午後	午前・午後	科目選択制	科目選択制	**科目選択制**
募集定員	160名	160名	300名	300名	**300名**
受講者数	142名	154名	200名	217名	**181名**

２　板橋グリーンカレッジ大学校（２年生）

	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	**令和８年度**
コース等	文化文学 社会生活 健康福祉	文化文学 社会生活 健康福祉	文化文学 社会生活 健康福祉	科目選択制	**科目選択制**
定員	240名	240名	360名	400名	**430名**
進学者（a）	123名	113名	132名	177名	**130名**
聴講生※(b)	106名	117名	162名	184名	**187名**
総受講者数（a+b）	229名	230名	294名	361名	**317名**
卒業者数	112名	95名	126名	164名	
累計卒業者数	4,636名	4,731名	4,857名	5,021名	

※進学者の人数が確定した時点で定員に空きがある場合に、卒業生を対象とした聴講生を受け入れている。

３ 板橋グリーンカレッジ大学院

	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	**令和８年度**
コース等	文化文学 社会生活 健康福祉	文化文学 社会生活 健康福祉	文化文学 社会生活 健康福祉	文化文学 社会生活 健康福祉	**文化文学 社会生活 健康福祉**
募集定員	90名	90名	90名	90名	**90名**
受講者数	53名	51名	56名	49名	**61名※**
卒業者数	47名	45名	53名	45名	
累計卒業者数	1,294名	1,339名	1,392名	1,437名	

※文化文学コースのみ定員を超過したため抽選を実施

４　受講者年代内訳（令和８年５月１日時点）

（１）板橋グリーンカレッジ大学校

年代	1年生	進学者	聴講生	合計
10代	0名	0名	0名	0名
20代	1名	0名	0名	1名
30代	5名	0名	1名	6名
40代	10名	3名	0名	13名
50代	22名	9名	4名	35名
60代	77名	63名	41名	181名
70代	56名	51名	105名	212名
80代	10名	3名	31名	44名
90代	0名	1名	5名	6名
合計	181名	130名	187名	498名

（２）板橋グリーンカレッジ大学院

年代	文化文学	社会生活	健康福祉	合計
10代	0名	0名	0名	0名
20代	0名	0名	0名	0名
30代	0名	0名	0名	0名
40代	0名	0名	0名	0名
50代	1名	0名	1名	2名
60代	4名	5名	1名	10名
70代	21名	14名	7名	42名
80代	4名	1名	2名	7名
90代	0名	0名	0名	0名
合計	30名	20名	11名	61名

資料５

令和８年度後期
板橋グリーンカレッジ
講義概要

令和８年度　板橋グリーンカレッジ大学校１年生　講座一覧（後期）

ね ら い：1年生では、生涯学習を促進する多種多様なテーマについて、幅広く学びます。

会　　場：グリーンカレッジホール（志村3－32－6）3階　教室1

講座番号	科目	日時 ※Ⓐ・Ⓑは同内容の講義	テーマ・講義内容	講師
1	スポーツ学	Ⓐ10月5日(月) 10:00～11:30 Ⓑ10月5日(月) 14:00～15:30	**ペリー来航と江戸相撲** ペリー来航の際、幕府に協力を申し出た江戸相撲の力士たちが横浜を訪れ、ペリーをはじめとするアメリカ側に対して、贈呈品の重たい米俵を運搬するパフォーマンス、土俵入り、稽古相撲を披露しました。この、日本のスポーツ史上における画期的な出来事について、一緒に学んでいきましょう。	日本体育大学スポーツ文化学部武道教育学科 教授 谷釜（たにがま）　尋徳（ひろのり）
2	福祉	Ⓐ10月19日(月) 10:00～11:30 Ⓑ10月19日(月) 14:00～15:30	**住宅の中は危険がいっぱい　-住宅内事故予防のために-** 住宅内事故による死者数は、交通事故死者数の数倍にも及びます。浴室における冬期の気温差が招くヒートショック、段差がないのに廊下や居間における転倒事故の発生など、私たちは日常的に危険にさらされています。このような住宅内事故は、少しの改善で予防できます。快適な住まいと人生のための方策を考えていきましょう。	日本大学理工学部まちづくり工学科 特任教授 八藤後（やとうご）　猛（たけし）
3	文学	Ⓐ10月30日(金) 10:00～11:30 Ⓑ10月30日(金) 14:00～15:30	**現代アメリカ小説翻訳家体験。～和訳と翻訳の違いとは？～** 私は現代アメリカ文学を研究しつつ、そのいくつかを翻訳することで日本の読者に紹介するという仕事も行っています。その経験から学んできたことを、受講者のみなさまにもお伝えしつつ、さらに深めていきたいと思います。翻訳の難しさ。楽しさ。和訳とは何が違うのか。これらのことについて実際に翻訳を体験しつつ、考えてみましょう。	大東文化大学文学部英米文学科 准教授 日野原（ひのはら）　慶（けい）
4	社会	Ⓐ11月6日(金) 10:00～11:30 Ⓑ11月6日(金) 14:00～15:30	**観光税の仕組みと役割** これまでの税収は主に国家、東京都や板橋区のような地方自治体の運営全般を支えるのに対し、観光税収は主に観光地が抱える課題を解決するために使われます。そこで、観光税の制度と、観光客や住民にとって観光税が果たす役割について、学んでいきましょう。	大東文化大学社会学部社会学科 教授 塚本（つかもと）　正文（まさふみ）

講座番号	科目	日時 ※Ⓐ･Ⓑは同内容の講義	テーマ･講義内容	講師
5	心理学	**Ⓐ11 月 18 日(水)** 10:00～11:30 **Ⓑ11 月 18 日(水)** 14:00～15:30	**睡眠中の夢と心の健康** 私たちは人生の 3 分の 1 の時間を眠ることに、人生の 12～15 分の 1 の時間を夢見ることに費やしています。夢を生み出す睡眠のメカニズムを知り、睡眠が生涯を通して、私たちの心と体の健康と密接に関わっていることを学びます。また睡眠の不調が生じた場合の心理学的な対応方法についてもご紹介したいと思います。	東洋大学社会学部 社会心理学科 教授 松田（まつだ） 英子（えいこ）
6	デザイン	**Ⓐ12 月 7 日(月)** 10:00～11:30 **Ⓑ12 月 7 日(月)** 14:00～15:30	**「うまれる」デザイン** デザインは、わたしたちの生活の至る所に存在しており、中には人びとに大きな影響を与えるものもあります。では、どんなデザインが人から喜んでもらえるのでしょうか。わたしたちは、与えるデザインではなく、現場から「うまれる」デザインを大切に考えています。板橋グリーンカレッジオフィシャルロゴなど、これまでの実績をご紹介しながら、デザインについてお話しできたらと思います。	株式会社ワンストローク 代表取締役 駒形（こまがた） あい
7	ジェンダー	**Ⓐ1 月 18 日(月)** 10:00～11:30 **Ⓑ1 月 18 日(月)** 14:00～15:30	**男らしさ･女らしさって何だろう？** **～暮らしの中のジェンダーの気づき～** 家庭や職場、地域の中で「性別の役割」について感じたことはありますか。「料理は妻の役目だった」「父は無口だった」など経験があるかもしれません。その「男らしさ、女らしさ」はどこから来たものなのか、「わたしらしさ」と一致するのか、講義とワークで考えていきましょう。	東京家政大学女性未来研究所所長 平野（ひらの） 順子（じゅんこ）
8	音楽	**Ⓐ1 月 24 日(日)** 10:00～11:30 **Ⓑ1 月 24 日(日)** 14:00～15:30	**フォルクローレを体感しよう** 「コンドルは飛んで行く」をはじめとした南米アンデス地方の民族音楽「フォルクローレ」は、現在も多くの人々に親しまれる音楽ジャンルです。本講義では、本校南米音楽部の生徒による実際の演奏を通じて、フォルクローレの特徴的な楽器や多様かつ独特なリズムなどについて掘り下げていきます。	帝京大学付属八王子高等学校 教諭 岡本（おかもと） 正成（まさなり）

講座番号	科目	日時 ※Ⓐ･Ⓑは同内容の講義	テーマ･講義内容	講師
9	板橋学	Ⓐ1 月 28 日(木) 14:00～15:30 Ⓑ2 月 4 日(木) 14:00～15:30	**皇女和宮と中山道―25 日間の旅路を辿る―** 文久元年(1861)、皇女和宮は中山道を通って 14 代徳川家茂に輿入れし、江戸入り最後の晩は板橋宿の飯田宇兵衛家で過ごしました。本講座では、この京都から江戸へ向かう25 日間の旅路を紹介します。また、同時期に板橋区立郷土資料館では、特別展「没後 150 年 皇女和宮、中山道をゆく―旅路に残したおくりもの―」を開催します。ぜひ、講座と実物資料の展示をあわせてお楽しみください。	板橋区生涯学習課 郷土資料館 四戸（しのへ） 菜穂（なほ）
10	哲学	Ⓐ2 月 2 日(火) 10:00～12:00 Ⓑ2 月 2 日(火) 14:00～16:00	**「人格の完成」とは何か？** **―「好き」と「愛してる」の違いから考えよう** 教育基本法第一条は、教育の目的を「人格の完成」と定めています。しかし、そもそも「人格」とは何であり、それが「完成」するとはどのような状態なのでしょうか。「好き」と「愛している」の違いを手がかりに、個性やアイデンティティ、他者との関係から、教育の目的を哲学的に考えます。	東京家政大学 短期大学部 准教授 鵜殿（うどの） 篤（あつし）
11	天文学	Ⓐ2 月 12 日(金) 10:00～12:00 Ⓑ2 月 12 日(金) 14:00～16:00	**天文学のすすめ　～夜空を見上げてみませんか～** 街明かりのある板橋でも星を楽しむことができることを知っていますか？プラネタリウムでは、星空を見ながらその時季に見られる星座の星の探し方や星座にまつわる神話を紹介します。また、天文学の世界では、毎年のように新しい発見があり、情報が更新されていきます。講義では、現時点でわかっている宇宙や天体の情報などについて解説します。 **※会場についての詳細は4頁参照**	教育科学館 天文担当

«２年生への進級について»

２年生では、18 講座の中から６講座お選びいただき、履修届をご提出いただきます。
各講座は３回シリーズの講座を予定しております。詳細は１月頃お知らせいたします。

「天文学」講義の実施日と実施場所についてのお知らせ

講座番号 11 番【天文学】の講座は、板橋区立教育科学館にてプラネタリウムの鑑賞を交えて行います。通常の講義と異なりますので、お間違えのないようご注意ください。

「天文学のすすめ　～夜空を見上げてみませんか～」

日　　程：　2月 12 日（金曜日）

会　　場：　常盤台地域センター、板橋区立教育科学館（板橋区常盤台４-１４-１）

集 合 時 間：　Ⓐ日程　**9 時 50 分**　　Ⓑ日程　**13 時 50 分**

講 義 時 間：　Ⓐ日程　**10 時～12 時**　　Ⓑ日程　**14 時～16 時**

集 合 場 所：　**常盤台地域センター　レクリエーションホール**

※入り口は教育科学館の裏手にあります。プラネタリウム会場と集合場所が異なりますのでご注意ください。

電車でお越しの場合

◆東武東上線　上板橋駅北口下車　徒歩５分

バスでお越しの場合

◆志村三丁目駅方面から
国際興業バス　常 01　ときわ台駅行き
常盤台四丁目下車　徒歩３分
※ときわ台駅から常 01 系統に乗車の場合、
教育科学館下車　目の前

◆王子駅方面から
国際興業バス　王 54　上板橋駅行き
教育科学館下車　目の前



※駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用ください。

プラネタリウム上映中は、途中入室ができません。遅刻した場合は、プラネタリウムをご覧いただくことができませんので、ご注意ください。

令和８年度　板橋グリーンカレッジ大学校２年生　講座一覧（後期）

ねらい：2年生では、生涯学習を促進する多種多様なテーマについて、より専門的な内容を学び、教養を深めます。
会　場　：グリーンカレッジホール（志村3－32－6）3階　教室1

講座番号	科目	日時	テーマ・講義内容	講師
1	心理学	**10 月 2 日(金)** 10:00～11:30 **10 月 9 日(金)** 10:00～11:30 **10 月 16 日(金)** 10:00～11:30	**そのつながりは、絆かしがらみか** **～お礼・約束・親切の集団心理学～** 人との繋がりは助けになる一方で、時に他人の目が気になる「しがらみ」にもなりえます。本講義では、そのような繋がりへの囚われから解放され、人と温かく結びつくヒントを考えます。集団心理学や進化心理学の視点から、「誠実な約束」や「心からのお礼」、「利他の心」が持つ人間関係を深める力を紐解きます。 ●10 月 2 日：「お礼」の心理学 ～愛情モードと義理モードのお礼～ ●10 月 9 日：「約束」の心理学 ～なぜ人は反故にしてもバレないときでも約束を守るの？～ ●10 月 16 日：「親切」の心理学 ～「情けは人の為ならず」は本当？～	淑徳大学人文学部人間科学科 助教 松本（まつもと）　良恵（よしえ）
2	哲学	**11 月 13 日（金）** 10:00～11:30 **11 月 20 日（金）** 10:00～11:30 **11 月 27 日（金）** 10:00～11:30	**江戸の学び・心・見えない世界** 江戸時代には、学びや暮らしのなかで、人間の生き方をめぐる多様な思想が生まれていました。当時の人びとは、どのように心を見つめ、目に見えないものと向き合おうとしたのでしょうか。その営みと世界観を読み解くことで、近世日本思想の豊かな問いにふれていきましょう。 ●11 月 13 日：伊藤仁斎にみる学びと生き方 ●11 月 20 日：石田梅岩と本居宣長にみる心のあり方 ●11 月 27 日：平田篤胤と見えない世界	大正大学 学修支援センター 専任講師 朴（パク）　輪貞（ユンジョン）
3	地理	**11 月 17 日(火)** 10:00～11:30 **11 月 24 日(火)** 10:00～11:30 **12 月 1 日(火)** 10:00～11:30	**都市とまちづくり** 「まちづくり」という言葉が使われ幾久しいですが、そのあり方はハードからソフトへと徐々に変化を遂げています。そうした中で、都市形成の基盤となる立地や地形、その都市が培ってきた歴史や文化などが都市の発展やまちづくりにとって重要であることが認識されはじめています。本講義では、地理学的な視点（多面的視点）から、都市の魅力とそれを活かしたまちづくりについて考えます。 ●11 月 17 日：都市形成の基盤 ～立地と自然環境を中心に～ ●11 月 24 日：身近な場所から都市の魅力を掘り起こそう ～宇都宮市のバーチャルまち歩き～ ●12 月 1 日：これからのまちづくりを考える ～真の市民参加型まちづくり～	駒澤大学文学部 地理学科 准教授 西山（にしやま）　弘泰（ひろやす）

講座番号	科目	日時	テーマ･講義内容	講師
4	**音楽**	**11 月 26 日(木)** 14:00～15:30 **12 月 3 日(木)** 14:00～15:30 **12 月 10 日(木)** 14:00～15:30	**ハンス･アイスラーとドイツ交響曲** ふたつの世界大戦と冷戦という激動の 20 世紀の姿は音楽史のなかにもみることができます。ハンス･アイスラーの《ドイツ交響曲》は闘う芸術、主張する芸術のよい例であり、また今日に至るまでじつに複雑な受容の歴史を持つ、興味深い作品です。この作品を手がかりに、音楽と社会の関係について一緒に考えてみましょう。 ●11 月 26 日：ハンス･アイスラーという作曲家 ●12 月 3 日：《ドイツ交響曲》の音楽と歌詞について ●12 月 10 日：《ドイツ交響曲》の受容の歴史	明治学院大学 文学部芸術学科 准教授 和田（わだ） ちはる
5	**健康**	**12 月 2 日（水）** 14:00～15:30 **12 月 9 日（水）** 14:00～15:30 **12 月 16 日（水）** 14:00～15:30	**食品素材を「たべもの」にする科学（コツ）** 植物や動物を素材にして、私たち人間は食事をして生きています。つまり、食べることは、生きることであり、その生きる楽しみを与えてくれます。どのような状況の人も、たべものをおいしく食べたいと願っています。食品素材をたべものにする科学を学ぶことは、その願いを叶えることに繋がります。 ●12 月 2 日：おいしさとは何か？1 ～汁物の調理から学ぶ風味の制御法～ ●12 月 9 日：おいしさとは何か？2 ～野菜･果物の調理から学ぶ色、触感、温度の制御法～ ●12 月 16 日：おいしさと健康との関係を考える ～味の相互作用から考える健康管理との関係～	東京家政大学 栄養学部栄養学科 教授 小林（こばやし） 理恵（りえ）
6	**建築学**	**12 月 4 日(金)** 10:00～11:30 **12 月 11 日(金)** 10:00～11:30 **12 月 18 日(金)** 10:00～11:30	**※調整中**	日本大学理工学部 建築学科 准教授 小島（こじま） 陽子（ようこ）

講座番号	科目	日時	テーマ･講義内容	講師
7	**板橋学**	**12 月 14 日(月)** 14:00～15:30 **12 月 21 日(月)** 14:00～15:30 **1 月 5 日(火)** 14:00～15:30	**板橋の通史** 板橋区は武蔵野台地の北東端に位置し、複雑に入り組んだ地形の中で、旧石器時代から人々の営みが確認されています。古文書をはじめとする貴重な歴史資料などは、文化財として地域で大切に護り伝えられているほか、当時の人々の祈りがうかがえる郷土芸能なども伝承されています。多様な顔を持つ板橋区の地域史について学び、これからの板橋区の未来について、一緒に考えてみませんか。 ●12 月 14 日：旧石器時代から古代まで、板橋区内の遺跡で行われた発掘調査の成果をお話します。 ●12 月 21 日：中世から近世までの地域の移り変わりについて、歴史資料や郷土芸能を通じてお話します。 ●1 月 5 日： 幕末から近現代までの歴史について、資料を通じて考えます。	板橋区生涯学習課 文化財係 小山（こやま） 侑里子（ゆりこ） 板橋区生涯学習課 特命担当係長 吉田（よしだ） 政博（まさひろ） 板橋区生涯学習課 文化財係 杉山（すぎやま） 宗悦（そうえつ）
8	**天文学**	**1 月 8 日（金）** 10:00～11:30 **1 月 15 日（金）** 10:00～11:30 **1 月 29 日（金）** 10:00～11:30	**※調整中**	教育科学館 学術顧問 池辺（いけべ） 靖（やすし）
9	**科学**	**2 月 3 日（水）** 14:00～15:30 **2 月 10 日（水）** 14:00～15:30 **2 月 17 日（水）** 14:00～15:30	**生命と地球の共進化②** **～１度しか起こらない歴史をどう科学するか～** 一般に自然科学は反復検証の学問と言われます。しかし、地球の長い歴史の中で起こった諸事象は、たった一度しか起こりません。このような諸事象は科学の対象になるのか、また、どのように科学として解明されてきたのか解説します。 ●2 月 3 日：生命の出現から多細胞生物の発展までを解説します。 ●2 月 10 日：生命の上陸から陸上生命の多様化までを解説します。 ●2 月 17 日：陸上生命の発展から人類の出現までを解説します。	日本大学 生物資源科学部 教授 野村（のむら） 正弘（まさひろ）

«卒業レポートについて»

入学２年目の方は、講座の受講のほかに、「卒業レポート」（書式の指定あり）の提出が卒業要件となっております。「卒業レポート」の提出期間は、12 月 1 日（火）～12 月 22 日（火）です。詳細は、別途ご案内する「卒業レポート提出のお願い」をご確認ください。

その他

「MIRAI SCHOOL いたばし OPEN CAMPUS　2027」　（案）

１　テーマ
地域とともに育つ学校（ＳＣＨＯＯＬ）
～みんなで支える　子ども・おとなの学びと成長～

２　日　時
令和９年３月１３日（土）12 時～16 時予定

３　会　場
グリーンホール　１・２階ホール

４　開催内容
〇１階ホール
⑴ステージゾーン
i-youth 活動発表　　ほか
⑵展示ゾーン
グリーンカレッジ事業紹介・大学院研究発表　　ほか
〇２階ホール
基調講演・パネルディスカッション　　ほか

資料６

板橋グリーンカレッジDX推進状況について

板橋グリーンカレッジ事業のDX推進状況について、以下のとおり報告する。

記

１　板橋グリーンカレッジ専用ポータルサイトの運用状況について

（１）ポータルサイトで行う手続きと機能について

①受講申込み、履修科目選択

a 機能

ポータルサイトで受講申込み及び履修科目選択を受付け、受講生がポータルサイトから結果を確認する。

b 運用状況

従前は、紙と電子フォームで受講申込み及び履修科目選択を受付けていたため、郵送やメール発送事務、履修科目の抽選処理等、受講生への結果通知までに約１か月の期間を要していたが、ポータルサイト導入により、受講申込み期間終了後、受講生への結果通知までに要する期間が約２週間に短縮された。また、履修科目選択は先着順とし受講生が申し込み後即座に履修科目選択結果を確認できることとなった。

②出欠登録

a 機能

受講生がポータルサイトを利用して出欠を登録する。

b 運用状況

従前は、受講生に紙の受講証を配布し、職員が受付で受講証に押印していたが、講義開始直前に受講生が受付に集中するなどの問題があった。

ポータルサイト上で出欠登録を行うことにより、受講生がそれぞれのスマートフォンで出欠登録ができるようになり、上記事象は改善された。

c 課題・改善策

ポータルサイトの不具合（Android端末を使用している受講者の画面が固まって操作不能となる）により、受講生自身で出欠登録が行えないことがあり、事務局が出欠の代理登録を行うことがあった。

改善策としては、ポータルサイトのスマートフォン用レイアウトの作成及びQRコードの読み取りによる出欠登録機能の実装を予定しており、不具合が改善される見込みである。

③講義アーカイブ配信（テスト運用）

a 機能

講義終了後、受講生に向けて講義のアーカイブ配信のテスト運用を行う。

b 運用状況

配信は同一学年に限る。履修選択していない科目も視聴することが可能で、配信期間は各年度末までとする。また、著作権など配信し難い事情がある場合には、当該科目についてはアーカイブ配信を行わず、希望者への講義資料配布を行っている。

7月 27 日時点でのアーカイブ配信状況は別紙 1 のとおり。

④事務局からの連絡

a 機能

事務局からの連絡について、ポータルサイト上での掲示と、ポータルサイトに登録したメールアドレス宛にお知らせメールを送信する。

事務局がポータルサイト上のお知らせを見た受講生を確認できることから、災害時など緊急の連絡の場合、お知らせを見ていない人に架電するなど、柔軟な運用が可能となる。

b 運用状況

６月３日の台風接近時に２年生・法律の講義を延期する旨、本機能を使用し受講生への連絡を行った。講義前日に連絡していたため当日は大きな混乱はなく、受講生 142 名のうち、誤って来館した受講生は３名のみであった。

⑤資料配布・提出

a 機能

講義資料やお知らせなどをポータルサイト上で受講生へ配布する。また、卒業レポートなど受講生から事務局へ提出する資料もポータルサイト上で提出してもらう。

b 運用状況

令和７年度卒業生に対して事務局でアカウントを付与し、卒業レポート集及び卒業写真の配布を行った。

（２）受講生への支援

①スマートフォンやＰＣを所有している受講生へのサポート

スマートフォンやＰＣを所有しているがポータルサイトの操作に不安がある受講生に向けて、説明会を４回行った。説明会では実際の画面を投影しながら操作手順を説明したほか、受講生に実際に端末を操作してもらう時間を設けた。

②スマートフォン、ＰＣを持っていない受講生への配慮

スマートフォンやＰＣを所有していない受講生については、従来通り紙での申請を受け付けた。（令和８年度実績：３件）

２　卒業記念文集及び卒業研究レポート書式の指定について

板橋グリーンカレッジの DX 推進に伴い、大学校２年生及び大学院で配付していた卒業記念文集及び卒業研究レポート集（以下、「レポート集」という。）は、令和７年度卒業生よりデータでの提供に変更とした。

レポート集の電子化に伴い、レポートの提出方法を原則データでの提出としたところ、大学院を中心に受講生間でレポートの体裁にばらつきがみられた。

ついては、レポート集の統一感を出すことを目的として、令和８年度卒業生（大学校２年生及び大学院）から卒業レポート用紙の書式を指定する。また、指定書式は学術論文で一般的に使用されている２段組みの形式とし、よりアカデミックなレポート集をめざしていくこととする。

なお、やむを得ず手書きでレポートを作成する場合には、罫線の幅を広げた書式の使用を可能とする。

指定書式については別紙２のとおり。

令和8年度板橋グリーンカレッジ講義一覧（前期）

課程	回	日程		曜日	時間	テーマ	講師肩書（講座実施当時）	講師氏名	配信状況
1年生	1	A	5月7日	木	10:00～11:30	≪フランス文化≫逍遥　新フランス文化論	武蔵野大学　名誉教授	久富　健	○
		B			14:00～15:30				
	2	A	5月8日	金	10:00～11:30	史料にみる豊臣秀吉・秀長兄弟	東京大学　資料編纂所　教授	金子　拓	○
		B			14:00～15:30				
	3	A	5月11日	月	10:00～11:30	水の経済学	東京経済大学　経済学部　教授	野田　浩二	○
		B		月	14:00～15:30				
	4	A	5月15日	金	10:00～11:30	暮らしと法律～日常生活と法律の関わりについて～	東京都行政書士会 板橋支部 副支部長 行政書士	花谷　好信	○
		B	5月22日		10:00～11:30				
	5	A	5月19日	火	10:00～11:30	文章の書き方入門−書きはじめる前の準備を大切にしよう	跡見学園女子大学　観光コミュニティ学部　准教授	小関　孝子	○
		B			14:00～15:30				
	6	A	5月21日	木	10:00～11:30	日本の絵本文化の豊かさを実感しよう	駒澤大学　総合教育研究部日本文化部門	内藤　寿子	著作権の都合上未配信
		B			14:00～15:30				
	7	A	6月1日	月	10:00～11:30	「戦争画」と東京都美術館	武蔵野美術大学　通信教育課程芸術文化学科　准教授	川村　笑子	○
		B			14:00～15:30				
	8	A	6月5日	金	10:00～11:30	AI時代の情報リテラシー～データを読み解く力と活用の心得～	成蹊大学　理工学部理工学科　准教授	山野井　瞳	○
		B			14:00～15:30				
	9	A	6月12日	金	10:00～11:30	長寿は腸が決め手！微生物と発酵食の知恵	東洋大学　生命科学部生物資源学科　准教授	三浦　健	○
		B	6月19日	金	10:00～11:30				
	10	A	7月3日	金	10:00～11:30	魚の住める川−災害時代の多自然川づくり−	東京都立大学　都市環境学部　教授	横山　勝英	○
		B			14:00～15:30				
	11	A	7月15日	水	10:00～11:30	新ウイルスの出現に私たちの体はどのように対抗できるのか	東京都立大学　理学部生命科学科　教授	川原　裕之	○
		B			14:00～15:30				
	12	A	7月23日	木	10:00～11:30	観光資源の保全と活用	立教大学 観光学部観光学科　教授	羽生　冬佳	○
		B			14:00～15:30				
2年生	1	1	5月9日	土	10:00～11:30	芸術とメディア−映画作品からの考察−	跡見学園女子大学　文学部　元教授	副島　善道	著作権の都合上未配信
		2	5月16日						
		3	5月23日						
	2	1	5月12日	火	10:00～11:30	フランス文学の現在地～ジャンルの垣根を越えて	青山学院大学　文学部フランス文学科　教授	福田　美雪	○
		2	5月18日	月					○
		3	5月25日	月					○
	3	1	5月13日	水	14:00～15:30	はじめての相続講座　実例から学ぶ安心への備え	さわべ総合司法書士事務所　代表司法書士	沢部　隼	○
		2	5月20日						○
		3	6月3日						録画エラーにより未配信
	4	1	5月17日	日	10:00～11:30	子どもの発達と絵本	武蔵野大学　教育学部幼児教育学科　准教授	今福　理博	○
		2	5月24日						○
		3	6月21日						○
	5	1	5月30日	土	10:00～11:30	デモクラシーと国際協調を目指した近代日本	帝京大学　文学部日本文化学科　准教授	渡邉　公太	○
		2	6月6日						○
		3	6月13日						○
	6	1	6月9日	火	14:00～15:30	日本の社会福祉の歴史	淑徳大学　人文学部　人間科学科	藤森　雄介	○
		2	6月16日						○
		3	6月23日						○
	7	1	6月29日	月	10:00～11:30	経済現象と応用経済学	大東文化大学 スポーツ・健康科学部教授　経済学部現代経済学科　講師	岡田　知久	○
		2	7月6日						○
		3	7月13日						○
	8	1	7月2日	木	14:00～15:30	現代の日本における社会問題を理解しよう	法政大学　現代福祉学部福祉コミュニティ学科　教授	髙良　麻子	○
		2	7月9日						○
		3	7月16日						○
	9	1	7月11日	土	14:00～15:30	日本の妖怪文化を読み解く	大東文化大学 スポーツ・健康科学部教授　経済学部現代経済学科　講師 文学部日本文学科　助教	廣田　龍平	○
		2	7月18日						○
		3	7月25日						編集中
大学院 文化文学 コース	1～13	5/15 ～1/27		水・金	10:00～11:30 ※最終回のみ 10:00～12:00	哲学をPratique【実践】する ～西洋哲学の森へ：探究と演習～	武蔵野大学　名誉教授	久富　健	第1、2、4、5、6回　音声のみ配信済 第3回　録画エラーにより未配信
大学院 社会生活 コース	1～13	5/12 ～1/26		火	10:00～11:30 ※最終回のみ 10:00～12:00	暮らしを見つめる～持続可能な社会づくりを目指して	東京家政大学　社会デザイン学環　教授	尾﨑　司	第1回　録画エラーにより未配信 第2、3、4、5、6回　配信済
大学院 健康福祉 コース	1～13	5/14 ～1/21		木	10:00～11:30 ※最終回のみ 10:00～12:00	つながりと健康格差	東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長	村山　洋史	第1、3、4、5回　配信済 第2回　録画エラーにより未配信

【記載例】令和８年度卒業生から適用

題名：○○○○○○○○○○○○○○○○○○に関する研究

副題：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○である

（一行あける）

氏名：構造　一郎，環境　二郎，計画　三郎

Ichiro KOUZOU, Jirou KANKYOU and Saburou KEIKAKU

キーワード：○○、Key、サンプル、歴史

1　はじめに

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

2　○○の活用

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

3 ○○○の考察

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

〇〇

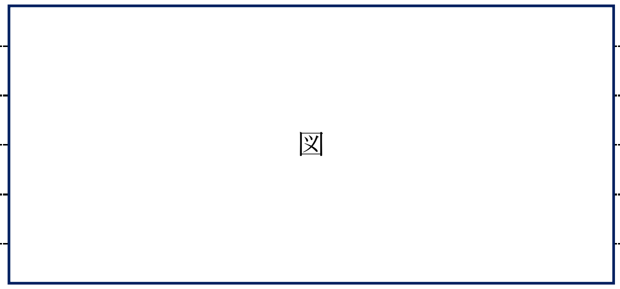


Fig. 3 Type of structure (1923)

4　まとめ

　〇〇〇

　〇〇〇

　〇〇〇

　〇〇〇

　〇〇

5　使用データ・資料

［参考文献］

[1]　東京都都市整備局：〇〇〇〇〇〇〇調査, https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/bosai/chousa_6/home.htm

[2]　板橋区政策経営部：板橋区 ICT 推進・活用計画 2025 https://www.city.itabashi.tokyo.jp/_res/projects/_page_/001/031/411/keikaku.pdf

資料７

令和９年度板橋グリーンカレッジ大学院のコース編成について

令和９年度板橋グリーンカレッジ大学院のコース編成について、以下のとおり検討状況を報告する。

１　現行コースと受講状況について

過去３年間の各コースにおける受講状況については以下のとおり。

コース名	受講者数※・テーマ		
	令和６年度	令和７年度	令和８年度
文化文学	21 名 『百人一首』の歌人たち	25 名 遺跡から日本の古代を探る	30 名 哲学を Pratique［実践］する～西洋哲学の森へ：探求と演習～
社会生活	22 名 激甚化する水災害に適応するには	14 名 わが国の食を取り巻く環境	20 名 暮らしを見つめる～持続可能な社会づくりを目指して
健康福祉	12 名 健康に長生きできる住まいと住まい方	10 名 生涯発達心理学から考える人生 100 年時代	11 名 つながりと健康格差

※定員：各コース 30 名

２　令和９年度のコース編成（案）

既存の３コースのうち、例年受講者数の少ない健康福祉コースを中心に再編し、板橋学や区の政策に関わるテーマを扱うコースの新設を検討していく。また、再編するコースの卒業要件については、卒業レポートに代わる成果物の提出とすることを視野に検討していく。

令和9年度 板橋グリーンカレッジ大学校　カリキュラム

大学校１年生 （23科目から18科目選択）	大学校２年生 （18科目から6科目選択）
①芸術：日本の伝統文化 ②文学：西洋文学 ③文章論：文章の書き方入門 ④絵本：日本の絵本文化 ⑤音楽：世界の音楽	**A　文学・芸術** ①芸術：西洋美術の楽しみ方 ②文学：フランス文学 ③絵本：物語絵本の表現と機能 ④音楽：テレビと音楽
⑥歴史：江戸時代と徳川幕府 ⑦哲学：西洋哲学入門 ⑧観光学：地域と観光 ⑨板橋学：板橋の祭事と伝承 ⑩文化：コミュニケーションと文化	**B　歴史・文化** ⑤歴史：戦国時代の武将たち ⑥哲学：哲学を科学する ⑦板橋学：板橋の歴史シリーズ
⑪健康：睡眠と健康 ⑫福祉：板橋を誰もが住みやすいまちにするために ⑬心理学：日常生活と心理学	**C　健康** ⑧健康：栄養と食生活 ⑨心理学：集団心理学 ⑩福祉：地域社会と福祉
⑭法律：暮らしと法律 ⑮デザイン：デザインの役割	**D　地域と暮らし** ⑪法律：憲法を読み解く～三権分立の仕組み～ ⑫デザイン：空間デザインとまちづくり
⑯社会：現代社会と労働 ⑰ジェンダー：ジェンダー問題について考える ⑱環境：地球温暖化と異常気象 ⑲経済：現代の日本経済	**E　社会** ⑬社会：少子高齢化と現代社会 ⑭地理：人口減少社会と地域デザイン ⑮経済：経済現象と応用経済学
⑳天文学：天文学のすすめ　～星空を見上げてみませんか～ ㉑科学：生命科学入門 ㉒IT：現代社会と情報リテラシー ㉓スポーツ学：スポーツと健康	**F　情報・科学** ⑯天文学：最新の宇宙科学 ⑰科学：生命活動とタンパク質 ⑱IT：メディア環境の変遷

※下線の科目：R9新設

※網掛けの科目は「板橋学」として区分されるもの

※講師との調整により、内容が変更となる可能性あり。